

○森の人 里の人をつなぐ ～但馬県立高等学校 PTA 連合会研究大会～

11月4日(月)令和元年度但馬地区県立高等学校 PTA 連合会研究大会・兵庫県高等学校 PTCA 活動支援事業が、但馬農業高校で行われました。本校から PTA の役員の皆様にも参加いただきました。ご多用の中ありがとうございました。



本年度は、但馬農業高等学校の南教諭に「但馬農業高校における通級による指導について」、くすのきゆり様に「母として 妻として 当事者として 発達障害を語る」という演題でご講演をいただき、研修を行いました。くすのき様は、発達障害の方々がどのように感じ、どのように行動し、どのような生活を送っているかを知ってもらうための啓発活動を行われています。

「発達障害」の子供たちに、大人になるまでにソーシャルスキルをスモールステップで教えていくこと、困ったときに相談できるようにすることが大切であると話されました。とても分かりやすくご講演いただき、理解を深めることができました。

(講演の資料を回覧します)



そして、最後に生野高校の PTCA 活動について、生野高校羽淵 PTA 会長の研究発表がありました。生野高校は、本年度文科省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の指定を受け、実践を進められています。

生徒が、地域との学びから課題を探し、最善策を求め、その解決策を提案していくという探究の学び、本校でも行っている学びを PTA として支えているということを強調されました。

○今日は冷えてる！ ～11月あいさつ運動～

近畿地方に木枯らし一号が吹いた翌日の 11月5日(火)、今月のあいさつ運動が行われました。「村岡はこんなに寒いのか？」と泣き言をいう校長に、「冬はもっと寒いですよ」と明るく笑顔で生徒は答えます。冬が心配…。今回は小代地区の PTA の皆さんにもお世話になりました。ご多用の中、ありがとうございました。

